

## 科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 2 年 6 月 12 日現在

機関番号：34602

研究種目：基盤研究(B)（一般）

研究期間：2017～2019

課題番号：17H02278

研究課題名（和文）井筒・東洋哲学の展開に関する比較宗教学的検討

研究課題名（英文）Comparative Religious Reflections on the Development of Izutsu's Oriental Philosophy

研究代表者

澤井 義次（Sawai, Yoshitsugu）

天理大学・人間学部・教授

研究者番号：30178826

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 6,200,000円

研究成果の概要（和文）：この共同研究では、東洋思想・イスラーム哲学研究の世界的碩学、井筒俊彦が構想した「東洋哲学」の構造を掘り下げて探究し、井筒「東洋哲学」を現代世界における新たな「知のパラダイム」として展開していくために、比較宗教学的な視座から検討をおこなった。

具体的には、3年間で国際研究フォーラムのほか、合計6回の研究フォーラムを開催し、井筒・東洋哲学の特徴を批判的に検討した。さらに井筒研究に関する「井筒俊彦研究文献一覧」も、すでに公開してきた「井筒俊彦データベース」を更新して一般公開することができた。この比較宗教学的な共同研究によって、井筒・東洋哲学の視座の特徴とその展開可能性を明らかにすることができた。

研究成果の学術的意義や社会的意義

国の内外で、井筒俊彦の「東洋哲学」への関心が高まっている状況において、井筒・東洋哲学について、日本の宗教学を代表する各研究領域の宗教研究者によって、掘り下げた共同研究をおこなうことができた。このことは今後の宗教学の進展にとって、極めて大きな学術的意義をもっていると言えるだろう。

井筒は東洋思想テキストを意味論的に読むことで、「東洋哲学」という思想空間を創出しようとした。こうした井筒・東洋哲学に関する共同研究の成果を、各研究分担者の著作をとおして、さらに日本宗教学会や研究フォーラムにおける研究発表や講演をとおして、世界へ向けて発信することができた。その社会的意義は極めて大きいと言えるだろう。

研究成果の概要（英文）：In this collaborative research project, we investigated the structure of "Oriental Philosophy" which Toshihiko Izutsu, a distinguished Japanese scholar of Oriental philosophy and Islamic thought, attempted to formulate in his life. Moreover, on the basis of our investigation, we examined his philosophical reflection from the perspectives of comparative religion in order to develop his philosophy as a new "paradigm of wisdom" in the contemporary world.

For last three years, we critically examined Izutsu's "Oriental Philosophy," organizing six research forums as well as the International Research Forum. Moreover, as the result of our research project, the "List of Research Works on Toshihiko Izutsu" is available now as the renewed edition of the previous "Database of Toshihiko Izutsu." Through the above-mentioned collaborative researches, we could clarify the characteristics of Izutsu's perspectives of "Oriental Philosophy" and the possibilities of his philosophical development.

研究分野：宗教学・インド学

キーワード：比較宗教学 井筒俊彦 東洋哲学 哲学的意味論 意味分節理論 言語哲学 共時的構造化 精神的東洋

## 1. 研究開始当初の背景

井筒・東洋哲学に関する研究開始当初の背景は、おもに次の2点に纏められる。

(1) 東洋思想・イスラーム学の世界的碩学、井筒俊彦(1914-1993)が構想した「東洋哲学」について、平成26年度から3か年にわたって、科研費による基盤研究(B)「井筒・東洋哲学の構築とその思想構造に関する比較宗教学的検討」(課題番号26284013)研究代表者・澤井義次(天理大学教授)をおこない、井筒哲学に関する研究成果がかなり蓄積されていた。この共同研究では、研究代表者の澤井と研究分担者の鎌田繁名誉教授(東京大学)が核となって研究を推進した。

また、2013年秋に刊行が開始された『井筒俊彦全集』(全12巻・別巻、慶應義塾大学出版会)および井筒俊彦・英文著作翻訳コレクション(全7巻〔全8冊〕、慶應義塾大学出版会)も刊行中であった。さらに日本宗教学会学術大会でも、すでに過去4年にわたり井筒・東洋哲学に関するパネル発表を、澤井がパネル代表となっておこなっていた。

(2) 「井筒ライブラリー・東洋哲学」叢書(英語・独語・仏語)が刊行され、井筒の英文著書『言語と呪術』などが慶應義塾大学出版会から再刊されるなど、井筒哲学は海外でも、あらためて研究者の関心を集めていた。また、ハーバード大学やオックスフォード大学、スペインのサンティアゴ・デ・コンポステラ大学などで、井筒哲学に関する国際会議や研究会が開かれていた。さらにイランやマレーシアなどのイスラーム圏でも、井筒研究が積極的に進められ、研究成果が英語で出版されるようになっていた。

## 2. 研究の目的

井筒の「東洋哲学」をめぐって、その哲学的思惟を比較宗教学的に検討することによって、井筒哲学の思想的展開の可能性を探究することを目的とするものであった。具体的には、おもに次の3点に纏められる。

(1) 井筒・東洋哲学の展開に関する比較宗教学的な研究を推進し、井筒哲学の研究文献についてデータベース化をおこない、そのデータベースを一般公開する。

(2) 井筒・東洋哲学の構造とその特徴に関する理解を踏まえて、日本思想、インド思想、中国思想、イスラーム思想、キリスト教思想などに照らして、井筒の哲学的意味論の視座を比較宗教学的に再検討し、その思想的展開の可能性を探究する。

(3) 井筒・東洋哲学の構造とその特徴に関する比較宗教学的な研究を蓄積していく過程で、研究成果を研究フォーラムの開催、日本宗教学会でのパネル発表、さらに著書・論文をと

おして、世界へ向けて発信していく。

## 3. 研究の方法

井筒・東洋哲学に関する研究の方法は、具体的に次の3点に纏められる。

(1) 研究の目的を達成するために、研究代表者の澤井を中心として、井筒・東洋哲学に関する研究動向を明らかにしながら、井筒・東洋哲学に関する全ての研究文献についてデータベース化をおこない、そのデータベースを一般公開する。

(2) 井筒・東洋哲学の構造について、比較宗教学的な視座から明らかにする。具体的には、日本思想、インド思想、中国思想、イスラーム思想、キリスト教思想などの宗教史的な視点から、井筒哲学の意味論的構造を分析する。また同時に、宗教哲学や宗教心理学などの視座から、井筒・東洋哲学の方法論的枠組みについても批判的に検討する。

(3) 井筒・東洋哲学に関する比較宗教学的な検討を踏まえて、その思想的展開の可能性を探究していく。その研究成果を研究フォーラム、日本宗教学会学術大会でのパネル発表、さらに著書・論文などをおして、世界へ向けて発信していく。

## 4. 研究成果

井筒・東洋哲学に関する研究成果は、おもに次の3点に纏められる。

(1) この共同研究プロジェクトでは、研究代表者と研究分担者が相互に情報交換しながら、井筒・東洋哲学のキータムとその意味連関について理解を進めるとともに、井筒・東洋哲学に関する研究文献のデータベース化を、研究協力者の長岡徹郎氏(京都大学・非常勤講師)の援助を得ておこなった。さらに、研究代表者と各研究分担者は、研究協力者とともに、各自が専門領域とする比較宗教学的な視座から、井筒・東洋哲学の思想的展開の可能性を探究した。

(2) この共同研究プロジェクトにおいて、研究代表者と研究分担者の役割分担は、以下のとおりであった。

### \* 研究代表者

澤井義次(天理大学・教授) 井筒・東洋哲学の検討と総括、およびインド思想の視座からの研究

### \* 研究分担者

鎌田 繁(東京大学・名誉教授)イスラーム思想の視座からの研究

野元 晋(慶應義塾大学言語文化研究所・教授)イスラーム・キリスト教思想の比較的視座からの研究

氣多雅子(京都大学・名誉教授)日本の宗教思想の視座からの研究

市川 裕(東京大学・名誉教授)ユダヤ思想の視座からの研究

西平 直(京都大学・教授)日本文化論の視座からの研究

池澤 優(東京大学・教授)中国思想の視座からの研究

河東 仁(立教大学・教授)宗教心理学の視座からの研究

ロペス・パソス ファン・ホセ(天理大学・講師)比較思想の視座からの研究

以上のように、研究代表者と研究分担者が、それぞれ各自の専門領域を踏まえて、比較宗教学的な視座から、井筒・東洋哲学の思想的展開の可能性を探究した。

(3) 3か年の研究期間に、この共同研究プロジェクトでは、国際研究フォーラムを含めて、合計7回の研究フォーラムを開催した。また日本宗教学会学術大会でも、毎年、井筒・東洋哲学に関するパネル発表をおこなった。ここでは、年度ごとに、研究成果の概要を簡潔に報告したい。

平成29年度には、第一回研究フォーラムを平成29年6月10日(土)、天理大学で開催した。まず、研究代表者と研究分担者が、過去3年間にわたる科研費による井筒・東洋哲学に関する共同研究の成果を踏まえて、今後の研究課題を確認した。そのうえで、研究分担者の西平直教授(京都大学)が発題1「分節と無分節の同時現成」を、ザキプール・パフマン氏(駒澤大学・客員研究員)が発題2「井筒・東洋哲学の方法論をめぐる諸問題」を、さらにロペス・パソス ファン・ホセ講師(天理大学)が「井筒・東洋哲学における意識構造論」をおこなった。また鎌田繁名誉教授(東京大学)はカタルで開催された井筒哲学の国際会議について報告した。

第二回研究フォーラムは、平成30年2月18日(日)、西田幾多郎記念哲学館と鈴木大拙館で研究調査し、金沢・兼六荘の会議室で開催した。まず、氣多雅子名誉教授(京都大学)が発題1「井筒「言語哲学」とソシュール」を、次に研究代表者の澤井義次が発題2「井筒・東洋哲学における「東洋」の意味」をおこなった。さらに野元晋教授(慶應義塾大学)と澤井が井筒哲学の国際会議報告をおこなった。

平成29年9月17日(日)には、日本宗教学会第76回学術大会(於東京大学)において、パネル発表(パネル代表・澤井義次)「井筒「東洋哲学」のパーспекティブと宗教研究」もおこない、宗教研究における井筒・東洋哲学の現代的意義について検討した。

平成30年度には、研究協力者の長岡徹郎・非常勤講師(京都大学)の協力を得て、井筒哲学の研究文献データベースを公表・更新した。また、共同研究の成果を、研究成果公開促進費の助成を得て、澤井義次・鎌田繁編『井筒俊彦の東洋哲学』(慶應義塾大学出版会、平

成30年9月)として出版した。

3回にわたり研究フォーラムを開催した。まず、第三回研究フォーラムを平成30年6月23日(土)、天理大学で開催した。まず、市川裕名誉教授(東京大学)が発題1「近代ユダヤ教正統主義におけるコスモスとアンチコスモス」を、古勝隆一准教授(京都大学)が発題2「井筒俊彦訳『老子道德経』をめぐって」をおこなった。またロペス・パソス講師(天理大学)が井筒哲学の国際会議報告をおこなった。

次に第四回研究フォーラムを平成30年11月18日(日)、慶應義塾大学で開催した。仁子寿晴・非常勤講師(同志社大学)が発題1「井筒英語著作における意味論の展開」を、金子奈央・研究員(中村元東方研究所)が発題2「葬送時の法の継承 儀礼における「もの」と井筒俊彦の「禅フィールド論」」をおこなった。さらに澤井がオックスフォード大学での講演について報告した。なお前日には、慶應義塾大学メディアセンターに収蔵されている井筒蔵書を研究調査した。

さらに平成31年2月23日(土)、第五回研究フォーラムを立教大学で開催した。まず、安藤礼二教授(多摩美術大学)が発題1「『言語と呪術』の位置づけ」を、次に小野純一・非常勤講師(専修大学)が「枠組み、高まり、象徴」をおこなった。

なお、平成30年9月9日、日本宗教学会の第77回学術大会(於大谷大学)では、澤井をパネル代表として、パネル発表「井筒「東洋哲学」の地平と宗教研究」もおこなった。

令和元年度には、2回の研究フォーラムを開催した。まず、令和元年11月23日(土)・24日(日)、国際研究フォーラムを、海外から2名の宗教研究者を招き、天理大学で開催した。研究フォーラムは3つのセッションから構成された。第一セッションでは、グレゴリー・アッレス教授(米国・マックダニエル大学)が基調講演1「深層的存在論、深層的认识論」を、池澤優教授(東京大学)が基調講演2「井筒俊彦は宋代儒学のテキストをどのように読んだのか」を、マルセリーノ・アヒース＝ビジャベルデ教授(スペインのサンティアゴ・デ・コンポステラ大学)が基調講演3「スペインにおける井筒俊彦の著作と思想の受容」をおこなった。第二セッションでは、鶴岡賀雄名誉教授(東京大学)の講演と3つの発題があり、第三セッションでは、氣多雅子名誉教授(京都大学)と河東仁教授(立教大学)の講演および2つの発題がなされた。

最後に、第六回研究フォーラムを令和2年2月22日(土)・23日(日)、金沢市とかほく市で開催した。22日は、鈴木大拙館で井筒哲学と鈴木大拙の関わりを検討した後、兼六荘・会議室で研究会を開催した。長岡徹郎非常勤講師(京都大学)が発題1「井筒俊彦データベースからみる井筒研究の現状」を、岩本明美主任研究員(鈴木大拙館)が発題2「鈴木大拙と井筒俊彦」をおこなった。翌23日には、か

ほく市の西田幾多郎記念哲学館で、井筒哲学の共同研究に関する纏めの全体討議をおこない、今後の研究課題を確認し合った。

なお、令和元年9月15日、日本宗教学会の第78回学術大会（於 帝京科学大学）では、澤井をパネル代表として、パネル発表「宗教研究における井筒「東洋哲学」とその展開」もおこなった。

(4) 以上の6回にわたる研究フォーラムおよび国際研究フォーラムのおもな内容については、『研究活動報告書 井筒・東洋哲学の展開に関する比較宗教学的検討』（令和2年3月1日、天理大学 DP センター刊）を刊行した。

さらに井筒・東洋哲学データベースは、長岡哲郎氏（京都大学・非常勤講師）によって編集され、平成29年4月から一般公開してきたが、令和2年4月からは、新たにデータを更新して、「井筒俊彦研究文献一覧」（2020年度版）として一般公開している。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計34件（うち査読付論文 21件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 34件）

|                                       |                         |
|---------------------------------------|-------------------------|
| 1. 著者名<br>澤井義次                        | 4. 巻<br>第93巻別冊          |
| 2. 論文標題<br>「井筒俊彦の哲学的意味論とシャンカラの哲学」     | 5. 発行年<br>2020年         |
| 3. 雑誌名<br>『宗教研究』                      | 6. 最初と最後の頁<br>106 - 107 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）<br>なし         | 査読の有無<br>有              |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている（また、その予定である） | 国際共著<br>-               |

|                                       |                          |
|---------------------------------------|--------------------------|
| 1. 著者名<br>澤井義次                        | 4. 巻<br>第67巻第2号（通巻第147号） |
| 2. 論文標題<br>「シャンカラ派における聖典の言葉と修行階梯」     | 5. 発行年<br>2019年          |
| 3. 雑誌名<br>『印度学仏教学研究』                  | 6. 最初と最後の頁<br>792 - 799  |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）<br>なし         | 査読の有無<br>有               |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている（また、その予定である） | 国際共著<br>-                |

|                                                |                       |
|------------------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名<br>澤井義次                                 | 4. 巻<br>第92巻別冊        |
| 2. 論文標題<br>「パネルの主旨とまとめ」（パネル「井筒「東洋哲学」の地平と宗教研究」） | 5. 発行年<br>2019年       |
| 3. 雑誌名<br>『宗教研究』                               | 6. 最初と最後の頁<br>48 - 49 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）<br>なし                  | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている（また、その予定である）          | 国際共著<br>-             |

|                                                          |                     |
|----------------------------------------------------------|---------------------|
| 1. 著者名<br>澤井義次                                           | 4. 巻<br>第91巻別冊      |
| 2. 論文標題<br>「コメント」（パネル「井筒「東洋哲学」のパスpekティブと宗教研究」パネル代表・澤井義次） | 5. 発行年<br>2018年     |
| 3. 雑誌名<br>『宗教研究』                                         | 6. 最初と最後の頁<br>44-45 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）<br>なし                            | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている（また、その予定である）                    | 国際共著<br>-           |

|                                            |                       |
|--------------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名<br>鎌田 繁                             | 4. 巻<br>第93巻別冊        |
| 2. 論文標題<br>「井筒「東洋哲学」におけるモッラー・サドラー存在論の位置づけ」 | 5. 発行年<br>2020年       |
| 3. 雑誌名<br>『宗教研究』                           | 6. 最初と最後の頁<br>101-102 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし             | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である)      | 国際共著<br>-             |

|                                          |                     |
|------------------------------------------|---------------------|
| 1. 著者名<br>鎌田 繁                           | 4. 巻<br>1巻          |
| 2. 論文標題<br>「イスラームにおける死 自殺、殉教、安楽死」        | 5. 発行年<br>2019年     |
| 3. 雑誌名<br>『死生学年報 2019』(東洋英和女学院大学死生学研究所編) | 6. 最初と最後の頁<br>29-46 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし           | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である)    | 国際共著<br>-           |

|                                       |                       |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名<br>鎌田 繁                        | 4. 巻<br>第91巻別冊        |
| 2. 論文標題<br>「井筒「東洋哲学」とイスラーム研究」         | 5. 発行年<br>2018年       |
| 3. 雑誌名<br>『宗教研究』                      | 6. 最初と最後の頁<br>273-274 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし        | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著<br>-             |

|                                       |                     |
|---------------------------------------|---------------------|
| 1. 著者名<br>氣多雅子                        | 4. 巻<br>No.37       |
| 2. 論文標題<br>「宗教哲学はいま浄土教の何を問うべきか」       | 5. 発行年<br>2020年     |
| 3. 雑誌名<br>『宗教哲学研究』                    | 6. 最初と最後の頁<br>30-42 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし        | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著<br>-           |

|                                                                                     |                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 1. 著者名<br>Keta, Masako                                                              | 4. 巻<br>第602号        |
| 2. 論文標題<br>"Die Streuung und die Versammlung: Heidegger und das Denken vom Nichts." | 5. 発行年<br>2018年      |
| 3. 雑誌名<br>『哲学研究』                                                                    | 6. 最初と最後の頁<br>1 - 19 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし                                                      | 査読の有無<br>有           |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)                                              | 国際共著<br>-            |

|                                        |                    |
|----------------------------------------|--------------------|
| 1. 著者名<br>氣多雅子                         | 4. 巻<br>第14号       |
| 2. 論文標題<br>「京都学派における「宗教」の概念」           | 5. 発行年<br>2017年    |
| 3. 雑誌名<br>『日本哲学史研究』                    | 6. 最初と最後の頁<br>1-24 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有         |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著<br>-          |

|                                          |                       |
|------------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名<br>野元晋                            | 4. 巻<br>第92巻別冊        |
| 2. 論文標題<br>「二つのイスマーイール派研究 井筒俊彦とアンリ・コルバン」 | 5. 発行年<br>2019年       |
| 3. 雑誌名<br>『宗教研究』                         | 6. 最初と最後の頁<br>44 - 45 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし           | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)   | 国際共著<br>-             |

|                                        |                     |
|----------------------------------------|---------------------|
| 1. 著者名<br>市川裕                          | 4. 巻<br>第50号        |
| 2. 論文標題<br>「古代ユダヤ教の贖罪と悔い改め 心の内と儀礼」     | 5. 発行年<br>2019年     |
| 3. 雑誌名<br>『聖書学論集』                      | 6. 最初と最後の頁<br>23-44 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著<br>-           |

|                                        |                    |
|----------------------------------------|--------------------|
| 1. 著者名<br>市川裕                          | 4. 巻<br>第33号       |
| 2. 論文標題<br>「一神教の二つの流れとその歴史的源流」         | 5. 発行年<br>2019年    |
| 3. 雑誌名<br>『ユダヤ・イスラエル研究』                | 6. 最初と最後の頁<br>3-12 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有         |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著<br>-          |

|                                         |                     |
|-----------------------------------------|---------------------|
| 1. 著者名<br>市川裕                           | 4. 巻<br>第92巻別冊      |
| 2. 論文標題<br>「近代ユダヤ教正統主義におけるコスモスとアンチコスモス」 | 5. 発行年<br>2019年     |
| 3. 雑誌名<br>『宗教研究』                        | 6. 最初と最後の頁<br>45 46 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし          | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)  | 国際共著<br>-           |

|                                         |                       |
|-----------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名<br>西平直                           | 4. 巻<br>日本学研究叢書32     |
| 2. 論文標題<br>「井筒俊彦「東洋哲学」の論理 分節と無分節との同時現成」 | 5. 発行年<br>2019年       |
| 3. 雑誌名<br>『近代日本哲学と東アジア』                 | 6. 最初と最後の頁<br>117-146 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし          | 査読の有無<br>無            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)  | 国際共著<br>-             |

|                                                                                                                 |                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 1. 著者名<br>Nishihira, Tadashi                                                                                    | 4. 巻<br>1巻             |
| 2. 論文標題<br>"Bewusstsein ohne Bewusstsein (Mushin): Die Zen-Philosophie aus erziehungswissenschaftlicher Sicht." | 5. 発行年<br>2017年        |
| 3. 雑誌名<br>Paedagogische Rundschau                                                                               | 6. 最初と最後の頁<br>S. 33-50 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし                                                                                  | 査読の有無<br>有             |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)                                                                          | 国際共著<br>-              |



|                                        |                     |
|----------------------------------------|---------------------|
| 1. 著者名<br>池澤優                          | 4. 巻<br>第25号        |
| 2. 論文標題<br>「死生学再考 フランクルとベッカーを軸にして」     | 5. 発行年<br>2020年     |
| 3. 雑誌名<br>『死生学・応用倫理研究』                 | 6. 最初と最後の頁<br>9-40頁 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著<br>-           |

|                                                                                                                                               |                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名<br>Ikezawa, Masaru                                                                                                                     | 4. 巻<br>No.66         |
| 2. 論文標題<br>“ The Development of Thanatology in Japan and its Position in East Asia, with a Focus on Thanatology's Relationship to Religion. ” | 5. 発行年<br>2019年       |
| 3. 雑誌名<br>Numen (Journal of the International Association for the History of Religions)                                                       | 6. 最初と最後の頁<br>114-138 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし                                                                                                                | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)                                                                                                        | 国際共著<br>-             |

|                                        |                      |
|----------------------------------------|----------------------|
| 1. 著者名<br>池澤優                          | 4. 巻<br>第57巻第1号      |
| 2. 論文標題<br>「中国文化における生命倫理」              | 5. 発行年<br>2018年      |
| 3. 雑誌名<br>『東洋学術研究』                     | 6. 最初と最後の頁<br>88-116 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無           |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著<br>-            |

|                                          |                      |
|------------------------------------------|----------------------|
| 1. 著者名<br>池澤優                            | 4. 巻<br>第23号         |
| 2. 論文標題<br>「日本の死生学と台湾・中国の生死学 宗教との関係を中心に」 | 5. 発行年<br>2018年      |
| 3. 雑誌名<br>『死生学・応用倫理研究』                   | 6. 最初と最後の頁<br>41-70頁 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし           | 査読の有無<br>無           |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)   | 国際共著<br>-            |

|                                        |                     |
|----------------------------------------|---------------------|
| 1. 著者名<br>河東仁                          | 4. 巻<br>第92巻別冊      |
| 2. 論文標題<br>「意識のゼロ・ポイント」とユング心理学」        | 5. 発行年<br>2019年     |
| 3. 雑誌名<br>『宗教研究』                       | 6. 最初と最後の頁<br>42-43 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著<br>-           |

|                                               |                       |
|-----------------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名<br>ロペス・バソス ファン・ホセ                      | 4. 巻<br>1巻            |
| 2. 論文標題<br>「内戦期におけるスペイン哲学界の諸相 反乱前夜からフランコ独裁まで」 | 5. 発行年<br>2018年       |
| 3. 雑誌名<br>『スペイン内戦 (一九三六~三九) と現在』 (ぱる出版)       | 6. 最初と最後の頁<br>483 494 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし                | 査読の有無<br>無            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)        | 国際共著<br>-             |

〔学会発表〕 計50件 (うち招待講演 10件 / うち国際学会 10件)

|                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>澤井義次                                                          |
| 2. 発表標題<br>「井筒俊彦の哲学的意味論とシャンカラの哲学」 (パネル「宗教研究における井筒「東洋哲学」とその展開」パネル代表・澤井義次) |
| 3. 学会等名<br>日本宗教学会第78回学術大会、於 帝京科学大学                                       |
| 4. 発表年<br>2019年                                                          |

|                                                     |
|-----------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>澤井義次                                     |
| 2. 発表標題<br>「コメント」 (パネル「井筒「東洋哲学」の地平と宗教研究」パネル代表・澤井義次) |
| 3. 学会等名<br>日本宗教学会第77回学術大会                           |
| 4. 発表年<br>2018年                                     |

|                                                                                      |
|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>Sawai, Yoshitsugu                                                         |
| 2. 発表標題<br>“Semantics of Indian Philosophy: Toshihiko Izutsu's Oriental Philosophy.” |
| 3. 学会等名<br>Oxford Centre for Hindu Studies, Oxford University (招待講演) (国際学会)          |
| 4. 発表年<br>2018年                                                                      |

|                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>Sawai, Yoshitsugu                                                                           |
| 2. 発表標題<br>“Guru-sisya-sambandha: The Structure of Faith in the Sankaran Vedanta Religious Tradition.” |
| 3. 学会等名<br>Oxford Centre for Hindu Studies, Oxford University (招待講演) (国際学会)                            |
| 4. 発表年<br>2018年                                                                                        |

|                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>澤井義次                                                   |
| 2. 発表標題<br>「井筒・東洋哲学における「東洋」の意味」                                   |
| 3. 学会等名<br>科研費による第二回研究フォーラム、科学研究費・基盤研究（B）「井筒・東洋哲学の展開に関する比較宗教学的検討」 |
| 4. 発表年<br>2018年                                                   |

|                                            |
|--------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>澤井義次                            |
| 2. 発表標題<br>「エラノス会議と井筒俊彦 東洋思想の創造的 読み への展開 」 |
| 3. 学会等名<br>第59回印度学宗教学会学術大会、於 東北大学、5月27日    |
| 4. 発表年<br>2017年                            |

|                                                          |
|----------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>澤井義次                                          |
| 2. 発表標題<br>「コメント」(パネル「井筒「東洋哲学」のパスpekティブと宗教研究」パネル代表・澤井義次) |
| 3. 学会等名<br>日本宗教学会第76回学術大会                                |
| 4. 発表年<br>2017年                                          |

|                                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>Sawai, Yoshitsugu                                                                             |
| 2. 発表標題<br>"Oriental Thought as a Discourse of Metaphysical Experience: Izutsu's Semantic Perspectives." |
| 3. 学会等名<br>XIV International Philosophy Meetings on St. James' Way (招待講演) (国際学会)                         |
| 4. 発表年<br>2017年                                                                                          |

|                                            |
|--------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>鎌田繁                             |
| 2. 発表標題<br>「井筒「東洋哲学」におけるモッラー・サドラー存在論の位置づけ」 |
| 3. 学会等名<br>日本宗教学会第78回学術大会                  |
| 4. 発表年<br>2019年                            |

|                                                 |
|-------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>鎌田繁                                  |
| 2. 発表標題<br>"Concluding Remarks."                |
| 3. 学会等名<br>科研費による国際研究フォーラム「井筒「東洋哲学」と宗教研究」(国際学会) |
| 4. 発表年<br>2019年                                 |

|                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>Kamada, Shigeru                                                     |
| 2. 発表標題<br>Koran erklart Sure 99 Verse 1-5: "Das Erdbeben am Ende aller Tage." |
| 3. 学会等名<br>Deutschlandfunk (国際学会)                                              |
| 4. 発表年<br>2018年                                                                |

|                                                     |
|-----------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>鎌田 繁                                     |
| 2. 発表標題<br>会議報告 カタルにおける井筒哲学の国際会議に参加して               |
| 3. 学会等名<br>科研費による第一回研究フォーラム「井筒・東洋哲学の展開に関する比較宗教学的検討」 |
| 4. 発表年<br>2017年                                     |

|                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 発表者名<br>氣多雅子                   |
| 2. 発表標題<br>「井筒俊彦の言語アラヤ識と上田閑照の根源語」 |
| 3. 学会等名<br>日本宗教学会第78回学術大会         |
| 4. 発表年<br>2019年                   |

|                                                                                                                                            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>氣多雅子                                                                                                                            |
| 2. 発表標題<br>"Izutsu's Philosophy of Language and Its Characteristics: in comparison with the thought of Shizuteru Ueda's fundamental term." |
| 3. 学会等名<br>科研費による国際研究フォーラム「井筒「東洋哲学」と宗教研究」(国際学会)                                                                                            |
| 4. 発表年<br>2019年                                                                                                                            |

|                                                         |
|---------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>氣多雅子                                         |
| 2. 発表標題<br>「宗教哲学はいま浄土教の何を問うべきか」(シンポジウム「浄土教の宗教哲学の可能性」提題) |
| 3. 学会等名<br>宗教哲学会第11回学術大会                                |
| 4. 発表年<br>2018年                                         |

|                                                                                           |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>氣多雅子                                                                           |
| 2. 発表標題<br>「井筒「言語哲学」とソシュール」                                                               |
| 3. 学会等名<br>第二回研究フォーラム、科学研究費・基盤研究(B)(研究代表者・澤井義次)「井筒・東洋哲学の展開に関する比較宗教学的検討」、於金沢・兼六荘・会議室、2月18日 |
| 4. 発表年<br>2018年                                                                           |

|                                                 |
|-------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>氣多雅子                                 |
| 2. 発表標題<br>「自覚と場所をめぐる 西田幾多郎における信と知」             |
| 3. 学会等名<br>東西宗教交流学会第36回学術大会、於 京都・パレスサイドホテル、8月4日 |
| 4. 発表年<br>2017年                                 |

|                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>野元晋                                                  |
| 2. 発表標題<br>「二つのイスマーイール派研究 井筒俊彦とアンリ・コルバン」(パネル「井筒「東洋哲学」の地平と宗教研究」) |
| 3. 学会等名<br>日本宗教学会第77回学術大会                                       |
| 4. 発表年<br>2018年                                                 |

|                                                                                                                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>野元晋                                                                                                            |
| 2. 発表標題<br>"Toshihiko Izutsu and Henry Corbin: A Reconsideration of Two Approaches to a Form of Shii'i Ismailism, Islam." |
| 3. 学会等名<br>国立民族学博物館主催・国際ワークショップ "French Orientalism and Its Afterlives in Japan and the Middle East."於 パリ日本文化会館、2月9日      |
| 4. 発表年<br>2018年                                                                                                           |

|                                                                |
|----------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>市川裕                                                 |
| 2. 発表標題<br>「近代ユダヤ教正統主義におけるコスモスとアンチコスモス」(パネル「井筒「東洋哲学」の地平と宗教研究」) |
| 3. 学会等名<br>日本宗教学会第77回学術大会                                      |
| 4. 発表年<br>2018年                                                |

|                                                                                                  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>市川裕                                                                                   |
| 2. 発表標題<br>"The Historical Significance of A Newly Discovered Synagogue in the Galilee, Israel." |
| 3. 学会等名<br>ヨーロッパ・ユダヤ学会                                                                           |
| 4. 発表年<br>2018年                                                                                  |

|                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>池澤優                                                                  |
| 2. 発表標題<br>"How did Izutsu Toshihiko read the Confucian Texts in Sung Dynasty?" |
| 3. 学会等名<br>科研費による国際研究フォーラム「井筒「東洋哲学」と宗教研究」、2019年11月23日、天理大学                      |
| 4. 発表年<br>2019年                                                                 |

|                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>池澤優                                                    |
| 2. 発表標題<br>「応用倫理の領域における井筒「東洋哲学」の可能性」                              |
| 3. 学会等名<br>日本宗教学会第76回学術大会、パネル「井筒「東洋哲学」のパーспекティブと宗教研究」、東京大学、9月17日 |
| 4. 発表年<br>2017年                                                   |

|                               |
|-------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                |
| 2. 発表標題<br>「愛おしき悩ましき若きブータン」   |
| 3. 学会等名<br>第一回京都大学ブータン友好フォーラム |
| 4. 発表年<br>2019年               |

|                          |
|--------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直           |
| 2. 発表標題<br>「稽古とレッスンの知恵」  |
| 3. 学会等名<br>京都大学宝生会能楽セミナー |
| 4. 発表年<br>2019年          |

|                                            |
|--------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                             |
| 2. 発表標題<br>「稽古と無心 「しなやかさ」の系譜」              |
| 3. 学会等名<br>京都大学エグゼクティブ・リーダーシップ・プログラム（招待講演） |
| 4. 発表年<br>2019年                            |



|                                                                                                                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>Nishihira, Tadashi                                                                                                         |
| 2. 発表標題<br>"Amae: one aspect of 'I and you' in Japanese Culture."                                                                     |
| 3. 学会等名<br>"Japanese-ness" in Transculturality : Family, Education and Society, TU Dortmund (ドイツ・ドルトムント工科大学、心理・教育・社会学部) (招待講演) (国際学会) |
| 4. 発表年<br>2019年                                                                                                                       |

|                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                      |
| 2. 発表標題<br>「無心の思想から見たマインドフルネス」      |
| 3. 学会等名<br>日本マインドフルネス学会・第五回大会シンポジウム |
| 4. 発表年<br>2018年                     |

|                                         |
|-----------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                          |
| 2. 発表標題<br>「無心のダイナミズム」、セミナー (松木邦裕氏との対談) |
| 3. 学会等名<br>日本精神分析学会 (招待講演)              |
| 4. 発表年<br>2018年                         |

|                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                                                    |
| 2. 発表標題<br>「輪廻ということ」 (シンポジウム「無と全体の輪廻」)                            |
| 3. 学会等名<br>Kyoto Transdisciplinary and Transnational Forum (国際学会) |
| 4. 発表年<br>2018年                                                   |

|                                                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>Nishihira, Tadashi                                                                               |
| 2. 発表標題<br>"A Discussion about the Philosophy of the Kyoto School: Masakatsu FUJITA and Tadashi NISHIHIRA." |
| 3. 学会等名<br>Mind & Life Institute: "Contemplative Practice in Context: Culture, History and Science"         |
| 4. 発表年<br>2018年                                                                                             |

|                                                     |
|-----------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                                      |
| 2. 発表標題<br>「ライフサイクル研究の途上にて」(シンポジウム「大野久・立教大学教授との対談」) |
| 3. 学会等名<br>日本青年心理学会第26回大会(招待講演)                     |
| 4. 発表年<br>2018年                                     |

|                                                  |
|--------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                                   |
| 2. 発表標題<br>「転生を生きる人々 - 生まれ変わりのコスモロジーをめぐって」       |
| 3. 学会等名<br>シンポジウム「インドの価値観と社会構造」(同志社大学創造経済研究センター) |
| 4. 発表年<br>2018年                                  |

|                                                               |
|---------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                                                |
| 2. 発表標題<br>「共創を促す論理 to be or not to be, or neither, and both」 |
| 3. 学会等名<br>共創学研究会(共創学会主催)                                     |
| 4. 発表年<br>2018年                                               |

|                                               |
|-----------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                                |
| 2. 発表標題<br>「人生の文法 - 人生の中で「学生」とはどういう時期か」       |
| 3. 学会等名<br>第56回全国学生相談研修会・基調講演、東京国際フォーラム（招待講演） |
| 4. 発表年<br>2018年                               |

|                                                            |
|------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                                             |
| 2. 発表標題<br>「心身一如と心身脱落 - 井筒俊彦の視点から」                         |
| 3. 学会等名<br>日本ソマティック心理学協会、第一回ソマティック関西フォーラム、天満橋ドーンセンター、7月30日 |
| 4. 発表年<br>2017年                                            |

|                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                                                                 |
| 2. 発表標題<br>「分節と無分節の同時現成 - 井筒俊彦「禅哲学」における「二重写し」について」                             |
| 3. 学会等名<br>科研費による第1回研究フォーラム、科学研究費・基盤研究（B）「井筒・東洋哲学の展開に関する比較宗教学的検討」、於 天理大学、6月10日 |
| 4. 発表年<br>2017年                                                                |

|                                                                                                                                                                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>西平直                                                                                                                                                                        |
| 2. 発表標題<br>「Keiko稽古and Shuyo修養 self-cultivation in Japanese Philosophy」                                                                                                               |
| 3. 学会等名<br>The Anthropology of Japan in Japan(AJJ), Ways of Becoming: the Anthropology of Education, Anthropology and Education & Anthropology in Education, 同志社大学、12月10日（招待講演）（国際学会） |
| 4. 発表年<br>2017年                                                                                                                                                                       |

|                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>河東仁                                                                                                                                                        |
| 2. 発表標題<br>"Izutsu's Philosophy and Japanese Literature: the structure of Yukio Mishima's The Sea of Fertility Tetralogy (vols. 4), viewed from Izutsu's philosophy." |
| 3. 学会等名<br>科研費による国際研究フォーラム「井筒「東洋哲学」と宗教研究」、2019年11月24日、天理大学                                                                                                            |
| 4. 発表年<br>2019年                                                                                                                                                       |

|                                                        |
|--------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>河東仁                                         |
| 2. 発表標題<br>「意識のゼロ・ポイント」とユング心理学」（パネル「井筒「東洋哲学」の地平と宗教研究」） |
| 3. 学会等名<br>日本宗教学会第77回学術大会                              |
| 4. 発表年<br>2018年                                        |

|                                                                                            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>Lopez Pazos, Juan Jose                                                          |
| 2. 発表標題<br>"Nishi Amane y la recepcion de la filosofia;a occidental en Japon."（西洋哲学の受容 西周） |
| 3. 学会等名<br>Clase magistral（特別講義） en la Universidad de Santiago de Compostela               |
| 4. 発表年<br>2019年                                                                            |

|                                         |
|-----------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>ロベス・バソス ファン・ホセ               |
| 2. 発表標題<br>「日本におけるスペイン語教育とヨーロッパ言語共通参照枠」 |
| 3. 学会等名<br>2018年度天理大学外国語学科フォーラム         |
| 4. 発表年<br>2019年                         |

|                                                                                                                                                 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>ロペス・パソス ファン・ホセ                                                                                                                       |
| 2. 発表標題<br>"The Introduction of Western Philosophy in Japan."                                                                                   |
| 3. 学会等名<br>XIV International Philosophy Meetings on St. James' Way, held at Santiago de Compostela University, Spain, November 9. (招待講演) (国際学会) |
| 4. 発表年<br>2017年                                                                                                                                 |

〔図書〕 計17件

|                                                       |                 |
|-------------------------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>澤井義次他                                       | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>天理大学DPセンター                                  | 5. 総ページ数<br>247 |
| 3. 書名<br>『井筒・東洋哲学の展開に関する比較宗教学的検討』（科研費・基盤研究(B)研究活動報告書) |                 |

|                            |                 |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>澤井 義次            | 4. 発行年<br>2019年 |
| 2. 出版社<br>慶應義塾大学出版会        | 5. 総ページ数<br>312 |
| 3. 書名<br>ルードルフ・オットー 宗教学の原点 |                 |

|                                                  |                 |
|--------------------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>澤井 義次・鎌田繁編（野元晋、氣多雅子、市川裕、池澤優、ロペス・パソス共著） | 4. 発行年<br>2018年 |
| 2. 出版社<br>慶應義塾大学出版会                              | 5. 総ページ数<br>382 |
| 3. 書名<br>『井筒俊彦の東洋哲学』                             |                 |

|                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>市川 裕     | 4. 発行年<br>2019年 |
| 2. 出版社<br>岩波書店     | 5. 総ページ数<br>224 |
| 3. 書名<br>ユダヤ人とユダヤ教 |                 |

|                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>西平 直      | 4. 発行年<br>2019年 |
| 2. 出版社<br>東京大学出版会   | 5. 総ページ数<br>368 |
| 3. 書名<br>ライフサイクルの哲学 |                 |

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>西平 直 | 4. 発行年<br>2019年 |
| 2. 出版社<br>春秋社  | 5. 総ページ数<br>200 |
| 3. 書名<br>稽古の思想 |                 |

|                            |                 |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>池澤 優（責任編集）       | 4. 発行年<br>2018年 |
| 2. 出版社<br>岩波書店             | 5. 総ページ数<br>262 |
| 3. 書名<br>『政治化する宗教，宗教化する政治』 |                 |

|                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>ロベス・バソス ファン・ホセ（共著） | 4. 発行年<br>2019年 |
| 2. 出版社<br>三修社                | 5. 総ページ数<br>80  |
| 3. 書名<br>『スペイン語とことば』         |                 |

|                                         |                  |
|-----------------------------------------|------------------|
| 1. 著者名<br>井筒豊子（解説・澤井義次）                 | 4. 発行年<br>2017年  |
| 2. 出版社<br>慶應義塾大学出版会                     | 5. 総ページ数<br>205頁 |
| 3. 書名<br>『井筒俊彦の学問遍路』（解説「豊子夫人が語る井筒俊彦先生」） |                  |

|                                                 |                 |
|-------------------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>井筒俊彦（澤井義次・監訳、金子奈央・古勝隆一・西村玲訳）（解説・澤井義次） | 4. 発行年<br>2019年 |
| 2. 出版社<br>慶應義塾大学出版会                             | 5. 総ページ数<br>552 |
| 3. 書名<br>『東洋哲学の構造 エラノス会議講演集』                    |                 |

|                                          |                  |
|------------------------------------------|------------------|
| 1. 著者名<br>井筒俊彦（鎌田繁監訳・仁子寿晴訳）、（解説・鎌田繁）     | 4. 発行年<br>2017年  |
| 2. 出版社<br>慶應義塾大学出版会                      | 5. 総ページ数<br>400頁 |
| 3. 書名<br>『クルアーンにおける神と人間 - クルアーンの世界観の意味論』 |                  |

|                                      |                  |
|--------------------------------------|------------------|
| 1. 著者名<br>井筒俊彦(鎌田繁監訳・仁子寿晴訳)、(解説・鎌田繁) | 4. 発行年<br>2017年  |
| 2. 出版社<br>慶應義塾大学出版会                  | 5. 総ページ数<br>272頁 |
| 3. 書名<br>『存在の概念と実在性』                 |                  |

|                                          |                  |
|------------------------------------------|------------------|
| 1. 著者名<br>井筒俊彦(鎌田繁監訳・仁子寿晴・橋爪烈訳)、(解説・鎌田繁) | 4. 発行年<br>2018年  |
| 2. 出版社<br>慶應義塾大学出版会                      | 5. 総ページ数<br>440頁 |
| 3. 書名<br>『イスラーム神学における信の構造』               |                  |

|                              |                  |
|------------------------------|------------------|
| 1. 著者名<br>西平 直・松木邦裕          | 4. 発行年<br>2017年  |
| 2. 出版社<br>創元社                | 5. 総ページ数<br>151頁 |
| 3. 書名<br>『無心の対話 精神分析フィロソフィア』 |                  |

|                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1. 著者名<br>西平 直・中川吉晴共編 | 4. 発行年<br>2017年  |
| 2. 出版社<br>晃洋書房        | 5. 総ページ数<br>275頁 |
| 3. 書名<br>『ケアの根源を求めて』  |                  |



|                                      |                  |
|--------------------------------------|------------------|
| 1. 著者名<br>池澤優（清水哲郎・会田薫子編）            | 4. 発行年<br>2017年  |
| 2. 出版社<br>東京大学出版会                    | 5. 総ページ数<br>272頁 |
| 3. 書名<br>「死生学とは何か」（『医療・介護のための死生学入門』） |                  |

|                                             |                  |
|---------------------------------------------|------------------|
| 1. 著者名<br>池澤優（谷中信一編）                        | 4. 発行年<br>2018年  |
| 2. 出版社<br>研文書院                              | 5. 総ページ数<br>584頁 |
| 3. 書名<br>「北京大学蔵秦牘「泰原有死者」考釋」（『中国出土資料の多角的研究』） |                  |

〔産業財産権〕

〔その他〕

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 井筒俊彦データベース 「井筒俊彦研究文献一覧（2020年度版）」<br><a href="http://www.tenri-u.ac.jp/topics/q3tncs00001uxlca-att/q3tncs00001uxllj.pdf">http://www.tenri-u.ac.jp/topics/q3tncs00001uxlca-att/q3tncs00001uxllj.pdf</a><br>このデータベースは、井筒・東洋哲学に関する共同研究プロジェクト（科学研究費助成事業・基盤研究（B）・研究代表者 澤井義次・天理大学教授、課題番号17H02278）の一環として作成されたものである。このデータベースには、井筒俊彦が構想した「東洋哲学」に関する日本語および欧文の研究文献を収録している。<br><br>【参照】<br>「井筒俊彦データベース」<br>このデータベースは、井筒・東洋哲学の共同研究プロジェクト（科学研究費助成事業・基盤研究（B）・研究代表者 澤井義次・天理大学教授、課題番号JP26284013）「井筒・東洋哲学の構築とその思想構造に関する比較宗教学的検討」の一環として作成されたものである。<br><a href="https://www.tenri-u.ac.jp/topics/q3tncs00001diyeb.html">https://www.tenri-u.ac.jp/topics/q3tncs00001diyeb.html</a> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

6. 研究組織

|       | 氏名<br>(ローマ字氏名)<br>(研究者番号)                      | 所属研究機関・部局・職<br>(機関番号)                | 備考 |
|-------|------------------------------------------------|--------------------------------------|----|
| 研究分担者 | 鎌田 繁<br><br>(Kamada Shigeru)<br><br>(70152840) | 東京大学・東洋文化研究所・名誉教授<br><br><br>(12601) |    |

## 6. 研究組織（つづき）

|       | 氏名<br>(研究者番号)                                               | 所属研究機関・部局・職<br>(機関番号)                     | 備考 |
|-------|-------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|----|
| 研究分担者 | 野元 晋<br>(Nomoto Shin)<br><br>(10276420)                     | 慶應義塾大学・言語文化研究所（三田）・教授<br><br>(32612)      |    |
| 研究分担者 | 氣多 雅子<br>(Keta Masako)<br><br>(20201478)                    | 京都大学・文学研究科・名誉教授<br><br>(14301)            |    |
| 研究分担者 | 市川 裕<br>(Ichikawa Hiroshi)<br><br>(20223084)                | 東京大学・大学院人文社会系研究科（文学部）・名誉教授<br><br>(12601) |    |
| 研究分担者 | 西平 直<br>(Nishihira Tadashi)<br><br>(90228205)               | 京都大学・教育学研究科・教授<br><br>(14301)             |    |
| 研究分担者 | 池澤 優<br>(Ikezawa Masaru)<br><br>(90250993)                  | 東京大学・大学院人文社会系研究科（文学部）・教授<br><br>(12601)   |    |
| 研究分担者 | 河東 仁<br>(Kawato Masashi)<br><br>(80224799)                  | 立教大学・コミュニティ福祉学部・教授<br><br>(32686)         |    |
| 研究分担者 | ロペス・パソス ファン・ホセ<br>(Lopez Pazos Juan Jose)<br><br>(30759650) | 天理大学・国際学部・講師<br><br>(34602)               |    |
| 研究協力者 | 安藤 礼二<br>(Ando Reiji)                                       | 多摩美術大学・芸術学科・教授                            |    |

## 6. 研究組織（つづき）

|       | 氏名<br>(研究者番号)                       | 所属研究機関・部局・職<br>(機関番号) | 備考 |
|-------|-------------------------------------|-----------------------|----|
| 研究協力者 | 岩本 明美<br><br>(Iwamoto Akemi)        | 鈴木大拙館・主任研究員           |    |
| 研究協力者 | 小野 純一<br><br>(Ono Junichi)          | 自治医科大学・総合教育部門・助教      |    |
| 研究協力者 | 片原 良子<br><br>(Katahara Ryoko)       | 慶應義塾大学出版会・編集課員        |    |
| 研究協力者 | 金子 奈央<br><br>(Kaneko Nao)           | 中村元東方研究所・研究員          |    |
| 研究協力者 | 古勝 隆一<br><br>(Kogachi Ryuichi)      | 京都大学・人文科学研究所・准教授      |    |
| 研究協力者 | 小林 春夫<br><br>(Kobayashi Haruo)      | 東京学芸大学・人文社会科学系・教授     |    |
| 研究協力者 | 坂上 弘<br><br>(Sakagami Hiroshi)      | 慶應義塾大学出版会・元顧問         |    |
| 研究協力者 | ザキプール バフマン<br><br>(Zakipour Bahman) | 放送大学、明治大学・非常勤講師       |    |

## 6. 研究組織（つづき）

|       | 氏名<br>(研究者番号)                   | 所属研究機関・部局・職<br>(機関番号)  | 備考 |
|-------|---------------------------------|------------------------|----|
| 研究協力者 | 澤井 真<br><br>(Sawai Makoto)      | 天理大学・おやさと研究所・講師        |    |
| 研究協力者 | 島田 勝巳<br><br>(Shimada Katsumi)  | 天理大学・人間学部・教授           |    |
| 研究協力者 | 下田 正弘<br><br>(Shimoda Masahiro) | 東京大学・文学部・教授            |    |
| 研究協力者 | 鶴岡 賀雄<br><br>(Tsuruoka Yoshio)  | 東京大学・文学部・名誉教授          |    |
| 研究協力者 | 長岡 徹郎<br><br>(Nagaoka Tetsuro)  | 京都大学・非常勤講師             |    |
| 研究協力者 | 仁子 寿晴<br><br>(Nigo Toshiharu)   | 同志社大学・非常勤講師            |    |
| 研究協力者 | 若松 英輔<br><br>(Wakamatsu Eisuke) | 東京工業大学・リベラルアーツ研究教育院・教授 |    |